

# 地域活動 レポート

令和8年10月・11月

No.67・68

東淀川区役所  
地域課（地域）

06-4809-9509

tm0011@city.osaka.lg.jp



■「ふれあいバザール」から広がる地域共生  
―豊新地域活動協議会の挑戦―

「令和8年度キラッと輝く！OSAKA市民活動グランプリ」で、豊新地域活動協議会

が「優秀賞」を受賞されました。8月19日の第2次審査では、地域内に多数ある福祉施設とどのように

関係を築き、協働を形に

したのか

が報告

されました。10月6日には大阪

市役所正面玄関

ホールで表彰式

が行われ、表彰

状を受領。市民



市民局長から「ふれあいバザールを通して、一番変わったことは何ですか？」と質問

があり、イベントのときだけでなく、挨拶や声かけなど、日常のコミュニケーションが生まれたことが紹介されました。また、「今後」

については、単に規模を拡大するのではなく、おやじカフェのような、高齢者、とりわけ認知症の方の居場所づくりを進めたいとのこと。その「秘訣」として挙げられたのが、

楽しく取り組み、”やらされ感”を出さないことと、そして一人に負担を集中させないことです。さらに、「新しい事業を実施できた理由」

として、地活協設立当初に役員が若返ったことが大きかったと話されました。

豊新地域では、障がい者施設に対する心理的な距離が課題となっていました。一方、施設側にも「地域に溶け込みたい」「偏見をなくしたい」という思いがあり、双方をつなぐ共同の場が必要でした。そこで、地域のミニイベントと施設内バザールを組み合わせ、共同開催の「ふれあいバザール（障がい者施設交流会）」を実施。準備から当日の運営、片付けま

でを地域と施設がともに担い、交流を継続的な関係へと育てています。8回目となる今年度は、規模も参加者も拡大。挨拶や声かけ、施設の利用、商品の購入など、日常の接点が増えるという変化が見られました。

◆地域課からのお知らせ  
■地域の各種イベント開催状況アンケートにご回答いただきました！

6月から8月にかけて、各地域で盆踊り大会など、イベントが開催されました。東淀川区役所では、令和5年度から毎年、地活協会長を対象に、イベント開催時の「困ったこと」や「工夫したこと」などをお聞きするアンケートを実施しています。アンケートでは、安全確保や担

い手不足、暑さへの対応など、課題や工夫が寄せられました。

困ったことでは、「警備員の確保が困難」「警備会社の見積もりが予算に合わず断念」といった声があり、安全確保と費用面の両立が課題となっています。また、準備や片付けが平日になることで、「手伝える人が限られる」「提灯付けに時間を要した」など、担い手不足や作業負担に関する声もありました。開催中は、自転車来場による駐輪スペース不足や、指定場所以外への駐輪への対応に苦慮した地域もありました。

一方、工夫したことでは、「開始時間を遅らせる」「体育館などの屋内で実施する」など、熱中症対策として開催方法を見直した事例がありました。さらに、給水所の設置、冷茶・かき氷の提供、塩分タブレット配布、ミスト扇風機の配置、定期的なアナウンスなど、複数の対策を組み合わせた事例も見られました。

（2面に続く↓）

■東淀川みらい会議「THIS IS 東淀川」を開催しました。

東淀川区の魅力が詰まった真夏のフェスティバル「THIS IS 東淀川」を令和8年8月22日(土曜日)と23日(日曜日)の2日間開催しました。

この事業はブースでの体験などを通じて、区民のみなさんに、東淀川区の産業や魅力を知ってもらおうというものです。

当日は、お子さん連れのご家族を中心に、区内外からたくさんの方が来られました。みなさん、思い思いにブースをめぐり、ワークショップや展示を楽しんでいました。

来場者からは、「小さい子どもでも学べるブースが多く楽しめた」「子どもたちがとても楽しく遊べました。夏休みの最後にいい思い出になりました」「活気があってよかった。いろいろな方々がいきいきと活動している姿も印象的でした」などの声をいただきました。



### ——バレーティに富んだ出展ブース——

ダンス体験、パンにまつわるクイズ大会、大工体験、ストラックアウトなど。東淀川区に関わる組織や個人によるブースが、両日とも15ブース以上出展しました！



### ——区役所ブース・大学生が運営するブース東淀川発の素敵なコラボを紹介するブースも——

東淀川区役所のブースでは、区内企業である飯田織工株式会社よりご寄付いただいた端切れを使ったうちわづくりのワークショップを実施し、子どもたちに楽しくSDGsについて学んでもらいました。また、地域・社会課題の解決など、よりよい社会に向けての「協働」を生み出す会議、「キョードーチャンス！東淀川」から生まれたプロジェクトを紹介するブースでは、神輿の展示や、「東淀川区」に関するクイズスタンラリーを実施しました。そのほか、学生が運営するブースも出展し、産学連携の活動に関するコンテンツなどを紹介しました。



### 淡路地域活動協議会

淡路地域活動協議会も出展！

会は23日にブースを出展。「シアトル

教室」の先生と生徒さんが、作品の販売やワークショップを行いました。多くの子どもたちが参加し、会場は大いにぎわいました。



### 参加者の声(一部抜粋)

●これまでになかった東淀川の魅力が詰まっています、大人から子どもまで楽しめる内容で新しい催しになったと思った。

●体験型で地域の大学生、小学生の方などと一緒にすることができて心が温くなりました。

●2日間にわたって東淀川の魅力が詰まっています、画期的な催しだったと思う。